

## 2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
123132091	サブカルチャー論 Subculture Theory	村田 仁			2	選択	3後期

### 科目的概要

サブカルチャーとは何かを問い合わせ、その活用を探る。現代の都市生活において、私たちは無意識にもサブカルチャーに触れている。それは社会の動きと、人々の意識が支持し、創造しているものである。サブカルチャーの歴史を学び、その多様性と特徴を個々に明文化することで、最終的には授業内でのリサーチを通じ、ディプロマポリシー②「ライフスタイルのデザインを提案するために必要な衣・食・住および地域活性に関連する専門的知識・技能を身に付け、地域再生に貢献することができる。」を到達するため、サブカルチャーを基にしたプロジェクト提案を授業内で行う。

学修内容	到達目標
① サブカルチャーの特徴を学ぶ。 ② ハイカルチャーとサブカルチャーの意義を学ぶ。 ③ サブカルチャーの学修を基に、建築的な意見を交わす。	① サブカルチャーの特徴を理解できる。 ② ハイカルチャーと対比しながらサブカルチャーの意義を理解できる。 ③ サブカルチャーの状況を基に、活用できるプロジェクトをプレゼンテーションとディスカッションを通して発表できる。

学生に發揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	授業内容に対して、積極的に思考し、意見を発している。
	働きかけ力	
	実行力	授業内で紹介した資料を読んでいる。
考え方抜く力	課題発見力	サブカルチャーの問題点、課題を探っている。
	計画力	
	創造力	学修内容を理解し授業内プレゼンのアイディアに繋げることができる。
チームで働く力	発信力	プレゼンの内容について、自分の意見を明確に伝えることができる。
	傾聴力	他の学生たちのプレゼンに対して、建築的な意見をディスカッションで交わすことができる。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	授業時間を厳守し、教員が指示した期日までに課題を提出することができる。
	ストレスコントロール力	

### テキスト及び参考文献

授業内で適宜紹介します。Classroom にて参考資料、サイトにアクセスできるよう案内します。

### 他科目との関連、資格との関連

ライフスタイル学「社会学」（共通科目）「流行論」「地域ブランド論」などと関連する。

学修上の助言	受講生とのルール
授業では前半は講義を中心に行う。各回コメント提出を義務付けます。予習・復習を欠かさずおこなうこと。Google classroom、Google ドライブ、Google スライド、CMS サイトなど、各種 ICTツールを活用します。	基礎的な受講態度をとってください。大丈夫です。学則で定められているとおり、遅刻2回で欠席1回となります。授業内で提示する予習・復習の課題に必ず取り組んでください。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	0	①		
			②		
			③		
	小テスト	0	①		
			②		
			③		
学修行動	平常評価	0	①		
			②		
			③		
	成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)	60	①	✓	
			②	✓	
			③	✓	
	社会人基礎力(学修態度)	40	①	✓	
			②	✓	
			③	✓	
総合評価割合		100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S: 授業内の発信箇所において、サブカルチャーの課題、特徴を発見し、自身の意見を客観的に発信、記述し、ディスカッションを通して展望を進めることができる。</p> <p>A: 授業内の発信箇所において、サブカルチャーの課題、特徴を発見し、自身の意見を客観的に発信、記述することができる。</p>	<p>B: 授業内の発信箇所において、サブカルチャーの課題、特徴を発見し、自身の意見を考察したことを記述できる。</p> <p>C: 授業内の発信箇所において、サブカルチャーの課題、特徴を発見し、考えることができる。</p> <p>※各回でコメントを提出し、その成果にもとづいて考察できる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	ガイダンス - 講師紹介「サブカルチャーとは何か」	講義	聴講しコメントを提出する	予習：シラバスを読んでくる 復習：授業で学んだ内容をまとめる	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
2	サブカルチャーのあけぼの「ハイカルチャーと大衆」	講義	聴講しコメントを提出する	予習：事前資料を読んでくる 復習：授業で学んだ内容をまとめる	180	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
3	紙媒体「新聞、雑誌、文学、漫画、ミニコミ、フリーペーパーなど」	講義	聴講しコメントを提出する	予習：事前資料を読んでくる 復習：授業で学んだ内容をまとめる	180	実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
4	演劇「大衆演劇、喜劇、舞台、戯曲」	講義	聴講しコメントを提出する	予習：事前資料を読んでくる 復習：授業で学んだ内容をまとめる	180	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
5	映像「映画、テレビ、ビデオ、アニメーション」	講義	聴講しコメントを提出する	予習：事前資料を読んでくる 復習：授業で学んだ内容をまとめる	180	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
6	通信「ラジオ、アマチュア無線、パソコン通信、インターネット、スマホ」インターネットが世界を変えた「2ちゃんねる、ニコニコ動画、Twitter、SNS」	講義	聴講しコメントを提出する	予習：事前資料を読んでくる 復習：授業で学んだ内容をまとめる	180	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
7	マニア、おたく、オタク、ヲタ、推し	講義	聴講しコメントを提出する	予習：事前資料を読んでくる 復習：授業で学んだ内容をまとめる	180	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
8	音楽「ロック」	講義	聴講しコメントを提出する	予習：事前資料を読んでくる 復習：授業で学んだ内容をまとめる	180	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性

能力名 : 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	芸能人、アイドル、YouTuber、VTuber	講義	聴講しコメントを提出する	予習：事前資料を読んでくる 復習：授業で学んだ内容をまとめる	180	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
10	インドア、ビデオゲーム	講義	聴講しコメントを提出する	予習：事前資料を読んでくる 復習：授業で学んだ内容をまとめる	180	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
11	アウトドア、パーク、食、ファッショ「遊園地、テーマパーク、公園、フェス、祭り、B級グルメ、お菓子、食玩」	講義	聴講しコメントを提出する	予習：事前資料を読んでくる 復習：授業で学んだ内容をまとめる	180	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
12	アンダーグラウンド、サブカルチャーが生まれる社会背景について	講義	聴講しコメントを提出する	予習：事前資料を読んでくる 復習：授業で学んだ内容をまとめる	180	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
13	課題発見、ミニレポート作成	講義 演習	聴講しコメントを提出する プレゼンの作成をはじめる	予習：事前資料を読んでくる 復習：授業で学んだ内容をまとめる、Googleスライドを教員と共有する	180	実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	オンデマンド授業「全体の振り返り」	講義	聴講しコメントを提出する プレゼンを聴講する	予習：事前資料を読んでくる 復習：授業で学んだ内容をまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	ミニレポートを発表し、ディスカッション	ディスカッション	授業の内容（テキスト・スライド・口頭での説明）をノートにとる	予習：事前資料を読んでくる 復習：授業で学んだ内容をまとめる、Googleスライドを教員と共有する	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレコントロール力